

(様式第7号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 6年 6月 25日

作成者：事務局長 南 ゆう子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋ユネスコ協会	
事業名	日時(期間), 場所
芦屋未来遺産運動推進委員会 —社会科副読本冊子「芦屋の未来遺産」改訂版—	作成期間:令和4年6月~12月 ※市教委贈呈:令和7年3月1日
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
●6月の推進委員会で、新小学3年生の社会科副読本補助資料として冊子「芦屋の未来遺産」改訂版の作成を決定。 ●11月の推進委員会で、その内容について協議。 ●令和7年3月に、市教委に2025年度から2027年度からの3年間分2,400冊を寄贈。残りの1,200は会員と、転入される市民等に配布していく予定。	約3,600人
	参加者数
	約3,600人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
●2021年度に「芦屋の未来遺産」改訂版を作成、2022~2024年度の新3年生に配布。学校現場や子どもたちからはたいへん喜ばれた。 ●2025~2027年度の新小学3年生用「芦屋の未来遺産」改訂版には、動画へのアクセスも可能にする冊子とする予定。 ※平和でなければ未来遺産は残せないことを、理解するための活動でもある。	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
●今後とも、世界平和を願う取り組みは、時々の世情を考察しながら、芦屋ユネスコ協会の重要な活動として継続していきます。	